

No.319「2022年度 感染症予防対策を実践・推進できるリンクナース育成研修」の概要

公益社団法人 大阪府看護協会
政策・企画・看護開発部 感染対策担当

1. 目的：感染症予防対策を、自施設および地域の医療関連施設において、実践・推進できるリンクナースを育成する

- 目標：・自施設での感染症発生の予防と発生時の対応を自ら実践できる
・近隣施設の感染症看護専門看護師/感染管理認定看護師（以下、ICN）と連携を図り、自施設での感染対策を推進できる

2. 研修内容

【1日目】 8:45～17:00	
講義	感染症の基礎知識 標準予防策/感染経路別予防策 洗浄・消毒・滅菌 医療器具関連感染（尿路感染） 職業感染対策
ねらい	・基本的な感染対策の知識を習得する ・自施設の改善に必要な感染対策の視点を習得する
	講師 感染症専門医 感染管理認定看護師
【2日目】 8:45～17:00	
グループワーク	①動画を使用した適切な感染対策について考察 ②自施設の課題とリンクナースとしての自身の役割について
ねらい	・臨床現場において科学的根拠に基づいた感染対策の実際を習得する ・第三者の誤った行動に対して、適切な指摘の方法を習得することができる ・自施設内での活動内容やその方法を明確にすることができる
【3日目】 見学実習 2時間	
見学実習	ICNが勤務する病院へ訪問する 後日、実習報告書を提出する
ねらい	・ICNが活動する病院の感染対策（特に手指衛生/PPE使用）の実際や推進するための活動、およびリンクナースの活動について見学することで、自施設の課題を見出し、リンクナースとしての自身の役割を明確にすることができる
【研修修了3か月後】	
レポート提出	「自施設の課題と自らの取り組みについて」について記載して提出する

<準備>

受講生の事前課題：大阪府看護協会が準備した「自施設事前情報収集シート（別紙）」に沿って、可能な範囲で自施設における感染対策の状況を把握した上で研修にのぞむ。シートの提出は不要。

3. 対象：臨床経験5年以上で看護師資格を有する者。ICNが不在の大阪府下に所在する病院において、現在または研修終了後に感染対策の役割を担う看護師が望ましい。※原則、応募は各施設から1名のみとする。

さらに、研修修了後に大阪府看護協会感染管理地域ネットワークに登録し、地域活動に協力できる者。地域活動とは、主に近隣の社会福祉施設等へICNとともに訪問し、施設の特徴に合わせた感染対策の提案や相談を受けること。

4. 研修期間： 集合研修2日間+見学実習2時間

- ・集合研修日程 A日程： 5月24日(火)～25日(水)
B日程： 6月 7日(火)～ 8日(水)
C日程： 6月21日(火)～22日(水)
- ・見学実習はグループごとに分けて行うため、後日調整する

5. 場所：ナースングアート大阪3階 レモンホール

◎2日間の集合研修にすべて参加し、見学実習およびその報告書を提出した者に修了証を交付する(郵送)

◎修了証の交付を受けた者は、大阪府看護協会感染管理地域ネットワークに登録し、地域のICNと協働して地域の社会福祉施設等の感染管理の推進活動に協力する。

6. 応募について

1) 募集定員： 250名

2) 受講料： 無料

3) 募集期間： 2022年4月1日(金)～4月30日(土)まで(17時必着)

4) 申し込み方法

① 大阪府看護協会のホームページより「申し込み書」を印刷し、必要事項を記載する。

・受講日程の優先順位を記入すること。順位の記載がない、もしくは1つしか記載されていない場合は、受講できない可能性がある。

・メールアドレスは、携帯電話のアドレス以外で個人が使用できるものが望ましいが、受講者に必ず伝達されるのであれば他の人が使用されているものでも良い。

メールアドレスは、注釈などを入れてわかりやすく記載すること。

「0(ゼロ)」と「O(オー)」、「w(ダブルユー)」と「v v(v×2)」、

「- (ハイフン)」と「_ (アンダーバー)」と「. (ピリオド)」など

・所属長記載欄は、必ず所属長が記載すること。確認事項のチェックボックス2か所に✓を入れること。

・同一施設から複数名申し込まれる場合は、優先順位を記載すること。

② 宛先(所属長名)を明記した84円切手を貼付の返信用封筒(長形3号)を同封し、期間内に到着するように送付すること。 封筒の同封がないと書類不備とみなす

5) 受講可否の通知：5月10日(火)までに封筒の宛先(所属長)に返送する。

◎当会との連絡や提出物は、主にe-mailを用いて行うため、基本的なPCの操作(e-mail、Word、資料の添付など)は事前に習得しておくこと。

4. その他

1) 研修にあたっての注意事項

- ・ 昼食事時以外は、常時不織布マスクを着用する
- ・ 必要時以外の会話は最小限とする
- ・ 昼食はホール内で摂っても良いが、向かい合わせでの着席は禁止する（黙食）
- ・ 体調不良を感じた場合は、速やかに担当者に申し出ること

2) 実習時の注意事項

- ・ 服装：スーツ着用でなくても良いが、ジーンズなどのカジュアルな服装は避ける
靴は歩行時に音がしないものを選択し、荷物はできるだけコンパクトにまとめる
- ・ あいさつ：病院職員だけでなく、患者にも挨拶を忘れないこと
- ・ 個人情報の管理：実習中にメモを取っても良いが、個人情報に関する記載は避ける
メモを紛失した場合などは、指導 ICN または大阪府看護協会に速やかに報告する
- ・ 体調不良時の報告：
実習中：指導 ICN に報告し、帰宅する
その後の経過については、当日または翌日の午前中に大阪府看護協会に連絡する
実習前後：大阪府看護協会に連絡する

【問い合わせ先】

公益社団法人 大阪府看護協会 政策・企画・看護開発部 担当者 柴谷涼子/岡森景子
☎ 06-6947-8111（直通） e-mail kansentaisaku@osaka-kangokyokai.or.jp

【申し込み先】

〒540-0001 大阪市中央区城見 2-2-22 マルイト OBP ビル 8 階
公益社団法人 大阪府看護協会 政策・企画・看護開発部
リンクナース育成研修担当者 宛て